

第2期

(2018年4月1日～2019年3月31日)

計算書類

関西エアポート神戸株式会社

貸借対照表

〔2019年3月31日現在〕

(単位:百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	2,828	流 動 負 債	1,210
現金及び預金	66	未払金	370
売掛金	169	未払費用	22
原材料及び貯蔵品	48	1年内支払予定の公共施設等運営権に係る負債	392
預け金	1,137	未払法人税等	201
前払費用	47	前受金	149
未収消費税	1,240	預り金	55
未収金	117	賞与引当金	18
その他	0		
固 定 資 産	18,717	固 定 負 債	19,909
有形固定資産	51	長期借入金	808
車両運搬具	11	公共施設等運営権に係る負債	17,413
工具器具備品	40	特別修繕引当金	1,625
無形固定資産	18,548	預り保証金	61
公共施設等運営権	18,424	負 債 合 計	21,119
更新投資に係る資産	120	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	4	株 主 資 本	426
その他	0	資本金	135
投資その他の資産	117	資本剰余金	135
繰延税金資産	117	資本準備金	135
その他	0	利益剰余金	156
		その他利益剰余金	156
		繰越利益剰余金	156
		純 資 産 合 計	426
資 産 合 計	21,546	負 債 ・ 純 資 産 合 計	21,546

(記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。)

損 益 計 算 書

〔 自 2018年4月 1日
至 2019年3月31日 〕

(単位:百万円)

営 業 収 益		2,663
空港・施設使用料等収入	2,663	
営 業 原 価		1,830
施設運営費	1,376	
減価償却費	453	
営 業 総 利 益		833
販売費及び一般管理費		328
営 業 利 益		504
営 業 外 収 益		3
固定資産受贈益	0	
その他の営業外収益	3	
営 業 外 費 用		136
支払利息	136	
経 常 利 益		372
特 別 利 益		115
災害に伴う受取保険金	115	
特 別 損 失		22
更新投資に伴う撤去費用	5	
減 損 損 失	0	
災 害 に よ る 損 失	17	
税 引 前 当 期 純 利 益		465
法人税、住民税及び事業税	186	
法人税等調整額	△ 44	142
当 期 純 利 益		322

(記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。)

株主資本等変動計算書

(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本						純 資 産 計 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金		株 資 合 主 本 計	
		資本準備金	資 本 剰 余 金 合 計	そ の 他 利 益 剰 余 金 繰 越 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計		
当期首残高	135	135	135	△ 166	△ 166	103	103
当期変動額							
当期純利益				322	322	322	322
当期変動額合計	—	—	—	322	322	322	322
当期末残高	135	135	135	156	156	426	426

(記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。)

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1-1 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産

原材料及び貯蔵品

最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっております。

1-2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

車両運搬具 2 ～ 6年

工具器具備品 2 ～ 15年

(2) 無形固定資産

（リース資産を除く）

定額法によっております。

ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

なお、公共施設等運営権及び更新投資に係る資産の減価償却の方法については、「3. 貸借対照表に関する注記 3-4 公共施設等運営権及び更新投資に係る資産」に記載のとおりです。

1-3 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

受入出向者については、賞与支給見込額のうち、当事業年度負担額を計上しております。

(2) 特別修繕引当金

滑走路等の特別修繕に要する費用の支出に備えるため、将来の修繕見積額に基づき当事業年度負担額を計上しております。

1-4 その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

また、公共施設等運営権対価に係る控除対象外消費税等は無形固定資産の公共施設等運営権に計上し、42年間にわたり定額法により償却しております。

2. 表示方法の変更に関する注記

（『税効果会計に係る会計基準』の一部改正）の適用

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を当事業年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示する方法に変更しております。

3. 貸借対照表に関する注記

3-1 担保に供している資産

担保に供している資産

預金	0 百万円
公共施設等運営権	18,424 百万円
更新投資に係る資産	<u>120 百万円</u>
計	<u>18,545 百万円</u>

※親会社である関西エアポート株式会社の借入金（151,959 百万円）に対して担保提供しております。

3-2 有形固定資産の減価償却累計額 13 百万円

3-3 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	1,137 百万円
短期金銭債務	16 百万円
長期金銭債務	808 百万円

3-4 公共施設等運営権及び更新投資に係る資産

(1) 当社が実施する公共施設等運営権の概要

①事業名称 神戸空港特定運営事業等

②事業の対象となる公共施設等の名称及び種類

(名称)

・神戸空港

所在地 兵庫県神戸市中央区神戸空港1番地 他

(種類)

空港基本施設及び空港航空保安施設、空港機能施設等

③公共施設等の管理者等

神戸市 神戸市長 久元 喜造

④公共施設等運営権者の商号

関西エアポート神戸株式会社 代表取締役社長 山谷 佳之

⑤事業期間・公共施設等運営権の存続期間

・事業期間 2018年4月1日～2060年3月31日

・公共施設等運営権の存続期間 2017年9月5日～2060年3月31日

公共施設等運営権は事業終了日をもって消滅する。

・公共施設等運営権存続期間の延長

合意延長は最長で2070年3月31日まで

⑥収益連動負担金

営業収益20億円を超過した部分の3%

(株主に還元可能な資金の6%以内)

※性能維持のための更新投資（空港用施設）を除く更新投資（空港用施設）の貸借対照表の簿価残高が26億円を超過した場合は、収益連動負担金を負担しない。

⑦公共施設等運営権の貸借対照表計上額

運営権対価	16,883百万円
その他	<u>1,540百万円</u>
計	<u>18,424百万円</u>

(2) 公共施設等運営権の減価償却の方法

定額法

耐用年数 42年

(3) 更新投資に係る事項

①主な更新投資の内容及び投資を予定している時期

主な更新投資の内容	予定時期
ターミナル特定天井改修	2020年3月期～2021年3月期
消防車更新	2022年3月期

②更新投資に係る資産の計上方法

当社で実施した更新投資のうち、神戸市の所有となるものについては、当該更新投資の支出額を無形固定資産に計上しております。

③更新投資に係る資産の減価償却の方法

当該更新投資を実施した時より、当該更新投資に係る資産の経済的耐用年数（当該更新投資に係る資産の経済的耐用年数が公共施設等運営権の残存する運営権設定期間を上回る場合は、当該残存する運営権設定期間）にわたり定額法により償却しております。

④翌事業年度以降、5事業年度に見込まれる更新投資のうち資本的支出に該当する部分

内容	金額
更新投資のうち資本的支出に該当する部分 (①に掲げる工事を含む)	26億円

(2019年5月17日現在の金額を記載しております。)

⑤更新投資に係る資産の貸借対照表計上額

更新投資に係る資産 120百万円

4. 損益計算書に関する注記

4-1 関係会社との取引高

営業取引による取引高

営業費用 39百万円

営業外取引による取引高

営業外費用 52百万円

4-2 更新投資に係る撤去費用

主に神戸市が所有する空港施設等の解体撤去費用であります。

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

5-1 発行済株式に関する事項

	当事業年度期首 株式数 (株)	増加株式数 (千株)	減少株式数 (千株)	当事業年度末 株式数 (株)
普通株式	5,400	—	—	5,400

5-2 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

該当事項はありません。

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年 6月12日 取締役会	普通株式	未定	利益剰余金	未定	2019年 3月31日	未定

6. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

賞与引当金	5百万円
未払事業税	11百万円
特別修繕引当金	497百万円
その他	47百万円

繰延税金資産小計 561百万円

評価性引当額 1百万円

繰延税金資産合計 561百万円

繰延税金負債

公共施設等運営権 △444百万円

繰延税金負債合計 △444百万円

繰延税金資産の純額 117百万円

7. 関連当事者との取引に関する注記

親会社

種類	会社等の名称	議決権等の 所有割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親 会 社	関西エアポート 株式会社	所有 直接100%	役員 の兼務	資金の預入	409	預け金	1,137
				資金の借入	—	長期借入金	808
				利息の支払	52	未払利息	0

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 取引金額には消費税等を含めておりません。

(注2) 取引価格の算定は双方協議の上、契約等に基づき決定しております。

(注3) 資金の預入及び資金の借入については、双方協議の上、利率を決定しております。

8. 一株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 78,999円06銭

1株当たり当期純利益 59,754円65銭

9. 金融商品に関する注記

9-1 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、必要な資金を親会社からの借入により調達しております。また、資金運用については短期的な預金や関西エアポートグループのキャッシュ・マネジメント・システムによる運用に限定しています。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

預け金は、関西エアポートグループのキャッシュ・マネジメント・システムを利用した余裕資金の運用によるものであります。

未払金は、全て2ヶ月以内の支払期日であります。

借入金は、主に事業開始に必要な資金の調達を目的としたものであり、償還日は決算日後、最長で41年後であります。

借入金は、流動性リスクに晒されていますが、当社では、月次に資金繰り計画を作成する等の方法により管理しております。

(3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

9-2 金融商品の時価等に関する事項

2019年3月31日(当期の決算日)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:百万円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	66	66	—
(2) 売掛金	169	169	—
(3) 預け金	1,137	1,137	—
(4) 未収金	117	117	—
資産計	1,491	1,491	—
(1) 未払金	370	370	—
(2) 長期借入金	808	859	51
(3) 公共施設等運営権に係る負債(*1)	17,806	17,182	△623
負債計	18,984	18,412	△572

(*1) 1年以内支払予定の公共施設等運営権に係る負債を含んでおります。

(注) 1. 金融商品の時価の算定方法

資 産

(1) 現金及び預金、(2) 売掛金、(3) 預け金並びに (4) 未収金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

負債

(1) 未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 長期借入金

元金の合計額を当該借入金の残存期間及び自己の信用リスクを加味した利率で割り引いた現在価値により算定しております。

(3) 公共施設等運営権に係る負債

公共施設等運営権の対価であり、国債の利回り等適切な指標で割り引いた現在価値により算定しております。

9-3 金融債権の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
売掛金	169	—	—	—
未収金	117	—	—	—
合計	286	—	—	—

9-4 長期借入金及び公共施設等運営権に係る負債の決算日後の返済予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超
長期借入金	—	—	—	—	—	808
公共施設等運営権 に係る負債	392	394	396	398	400	15,824
合計	392	394	396	398	400	16,632